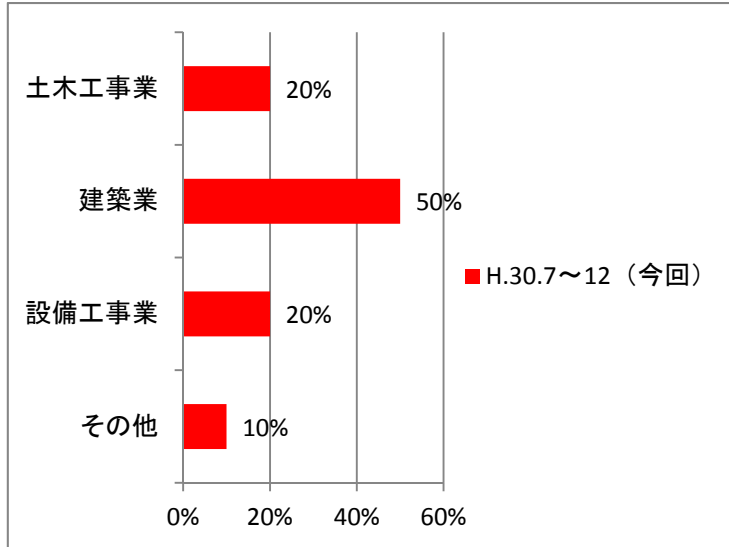


【平成31年1月実施 景況調査アンケート集計結果】

◆◆ 建設業 ◆◆

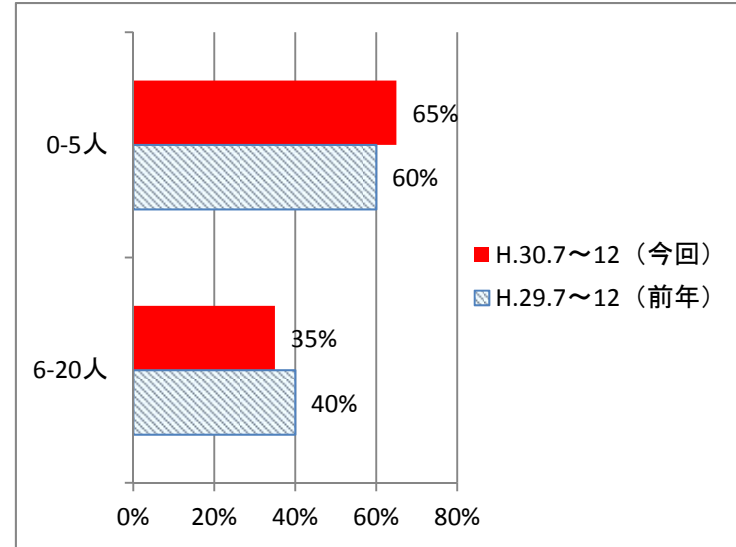
【分類別】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、その他10%

【従業員数】

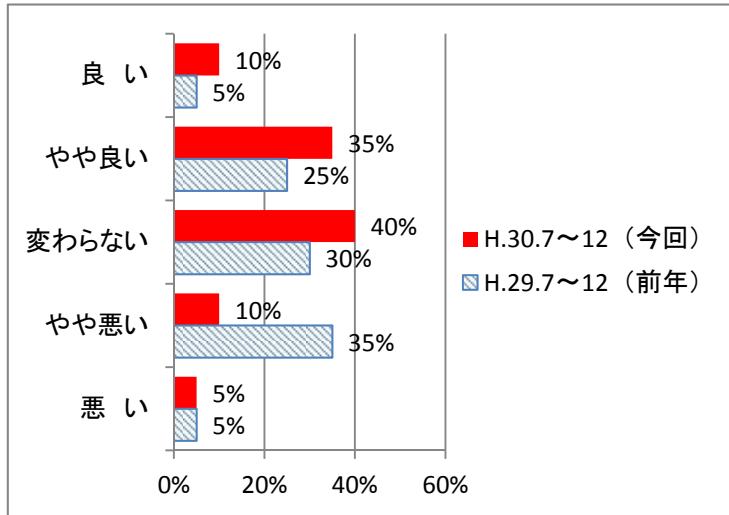
今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が65%、「6~20人」が35%という結果であった。

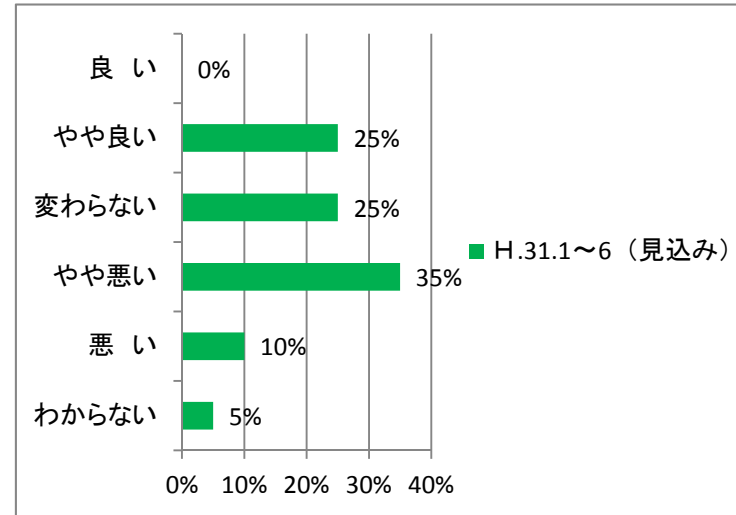
【業況】

今回結果と前年結果の比較



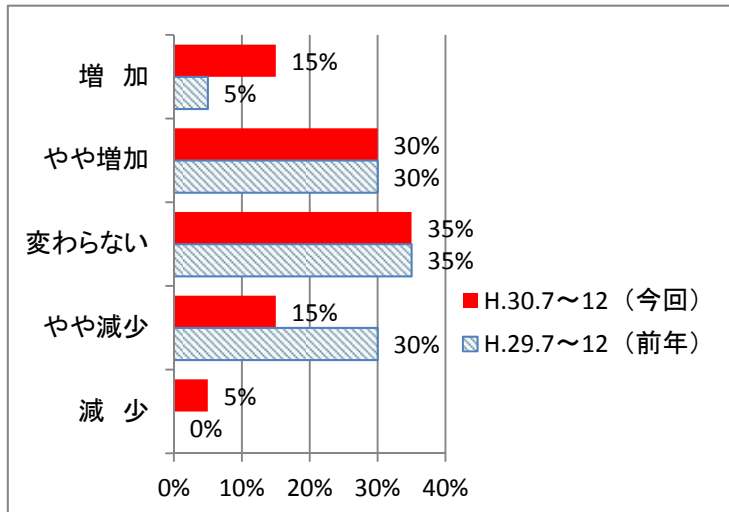
前年より「やや悪い」との回答が35%から10%となり、「良い」「やや良い」の増加傾向の回答が増えている。

予測(平成31年1~6月)



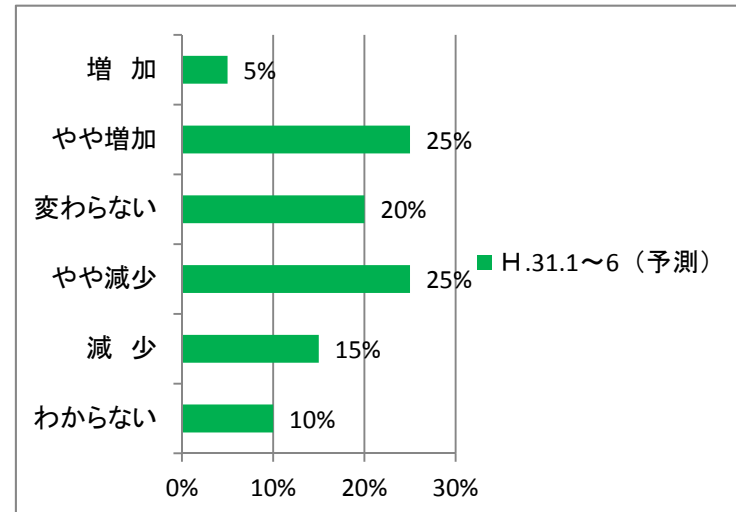
【売上】

今回結果と前年結果の比較



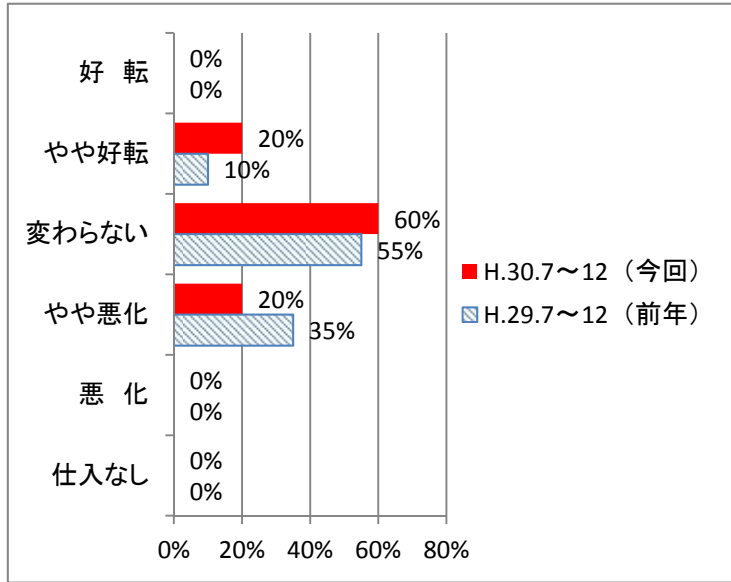
前年より「やや減少」が15%となり、「増加」が15%に増えている。

予測(平成31年1~6月)



【仕入】

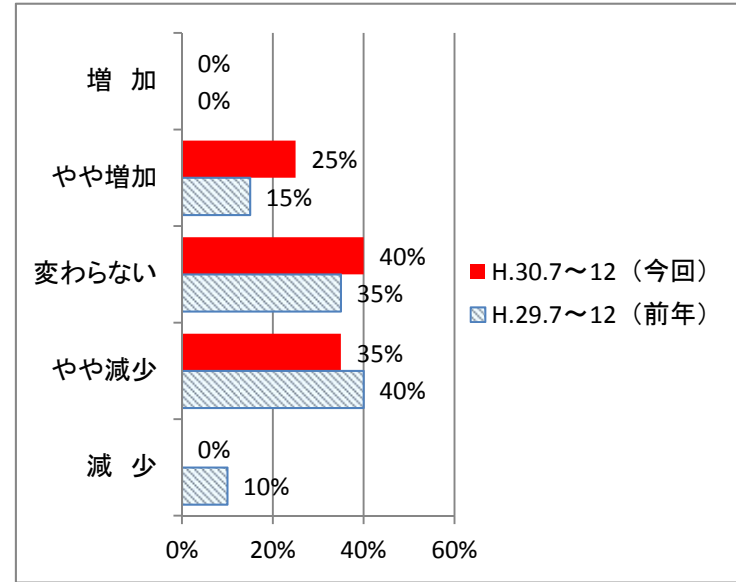
今回結果と前年結果の比較



「やや悪化」が20%に下がり、「やや好転」が20%に増えている。

【利益】

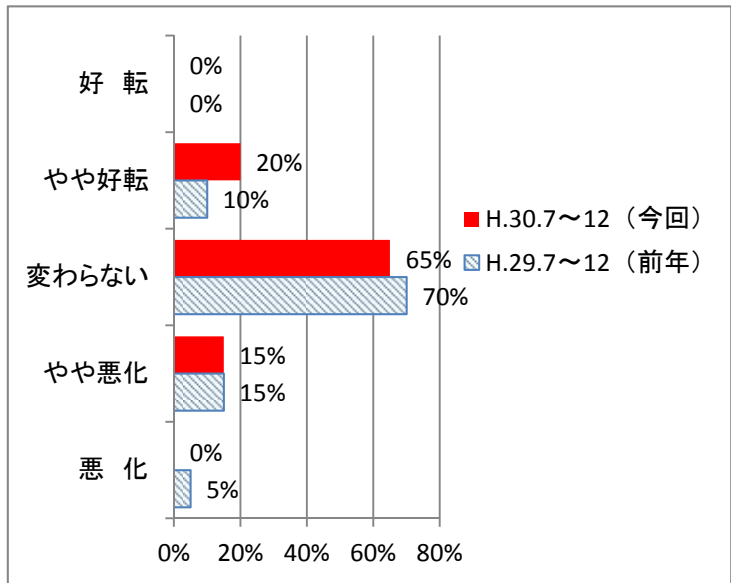
今回結果と前年結果の比較



「減少」との回答が無くなり、「やや減少」も前年より少なくなったが、引き続き減少傾向の回答が上回っている。

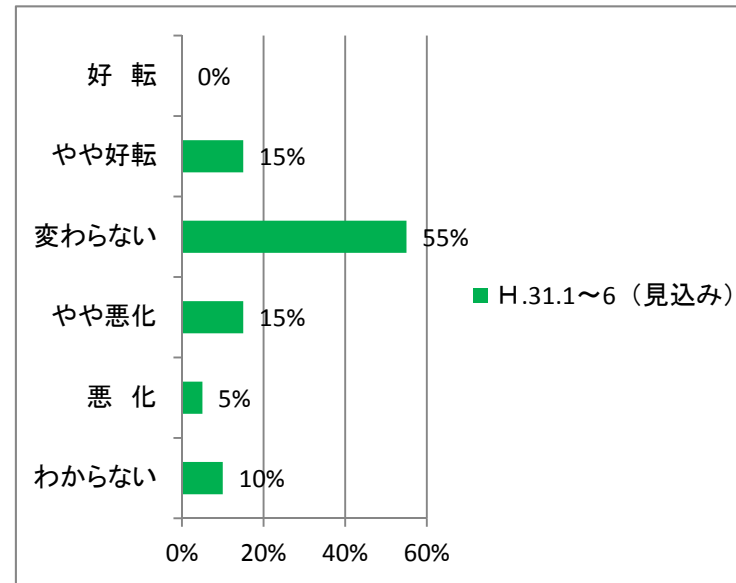
【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



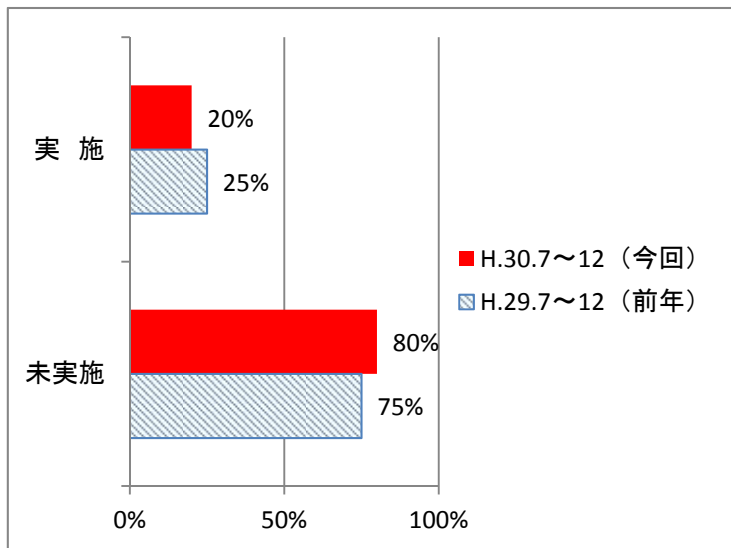
65%が「変わらない」と回答しているが、「やや好転」が前年より20%に増えている。

予測(平成31年1~6月)



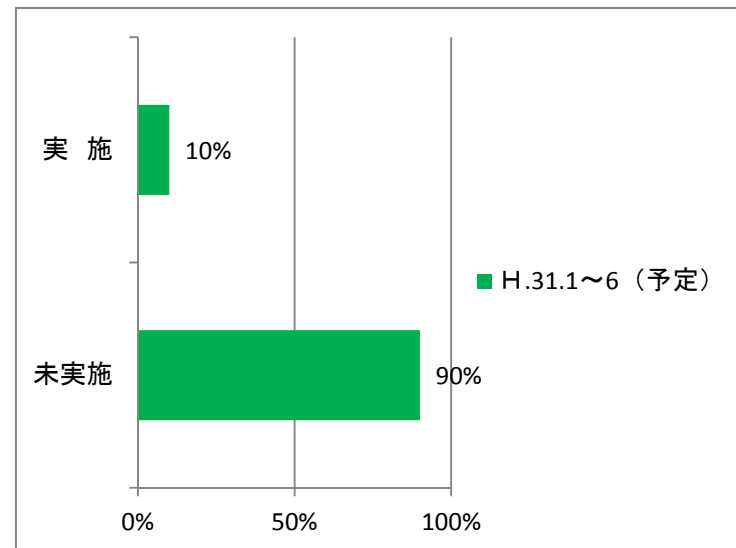
【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



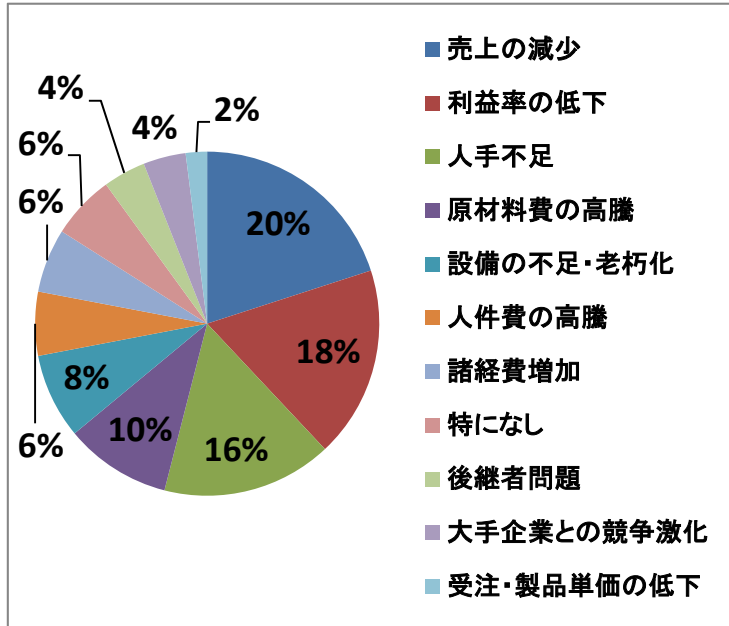
20%の事業所が設備投資を行っている。今後は事業所の10%が設備投資を予定している。

予定(平成31年1~6月)



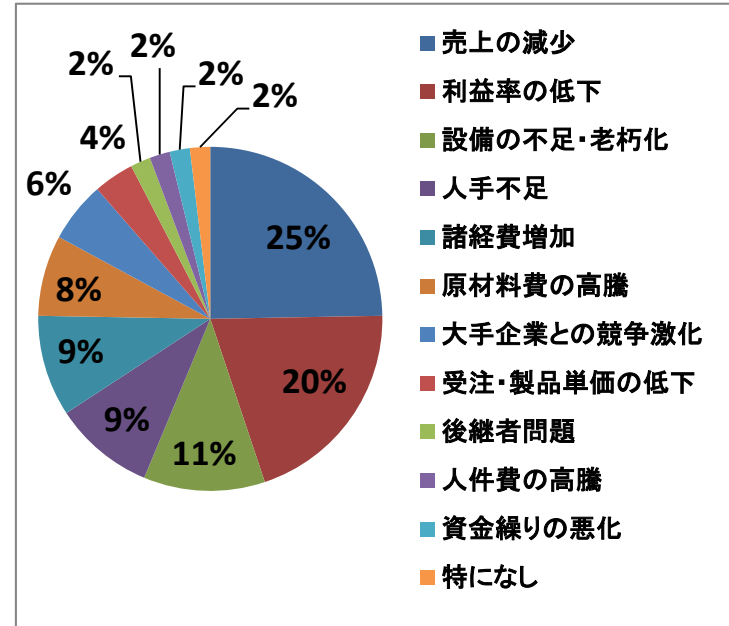
《 経営課題 》

今回(平成30年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	人手不足	原材料費の高騰
20%	18%	16%	10%
設備の不足・老朽化	人件費の高騰	諸経費増加	特になし
8%	6%	6%	6%
後継者問題	大手企業との競争激化	受注・製品単価の低下	
4%	4%	2%	

前年(平成29年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	設備の不足・老朽化	人手不足
25%	20%	11%	9%
諸経費増加	原材料費の高騰	大手企業との競争激化	受注・製品単価の低下
9%	8%	6%	4%
後継者問題	人件費の高騰	資金繰りの悪化	特になし
2%	2%	2%	2%

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で20%、次に「利益率の低下」18%、「人手不足」16%という結果であった。